

【マップの詳細】

1 教育委員会

学校教育指導課 <ul style="list-style-type: none"> ○ 就学相談事業（特別支援学校含） ○ 特別支援学級 ○ 通級指導教室 ○ 心れあい補助員派遣事業 ○ 学校看護介助員派遣事業 ○ 特別支援教育巡回相談事業 ○ スクール・ソーシャル・ワーク巡回相談事業 	教育センター <ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年教育相談事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話相談 ・ 面接相談 ・ 小・中学校要請教育相談 ・ 訪問相談 ○ あすなろ教室（適応指導教室）事業 ○ 心の教育相談事業（心の教育相談員） ○ スクールカウンセラー派遣事業
--	---

2 市役所こども育成部及び保健所

こども育成部		保健所
茅ヶ崎市こどもセンター <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもについての悩み ○ 子育て中の悩み ○ 幼児のことばの教室 	こども家庭センター <ul style="list-style-type: none"> ○ 子育てに関するお悩み ○ 児童虐待の通報 	健康増進課 <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの健康や育児の相談

【用語解説】

【インクルーシブ教育システムについて～国の方向性～】

インクルーシブ教育システム (inclusive education system) とは、人間の多様性の尊重等を強化し、障がい者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能にするという目的の下、障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組みです。そこでは、障がいのある者が一般的な教育制度 (general education system) から排除されないこと、自己の生活する地域において初等中等教育の機会が与えられること、個人に必要な「合理的配慮」 (reasonable accommodation) が提供されること等が必要とされています。

また、報告^{※1}では、インクルーシブ教育システムにおいては、同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある幼児児童生徒に対して、自立と社会参加を見据えて、その時点で教育的ニーズに最も的確に答える指導を提供できる、多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である、小・中学校における通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、連続性のある「多様な学びの場」を用意しておくことが必要である、とされています。

※1 「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）」（平成24年7月 初等中等教育分科会）

【神奈川のインクルーシブ教育の推進の基本的な考え方】

神奈川のインクルーシブ教育は、支援教育の理念のもと、共生社会の実現に向け、すべての子どもが同じ場で共に学び、共に育つことを基本的な考え方としています。

インクルーシブな学校づくりが進むことによって、子どもたちが相互に理解し合いながら社会性を養うことができ、また、子どもたちの「人格と個性を尊重し支え合う力」や「互いの良さや多様性を認め、協働する力」を育むことにつながるものと考えます。

そして、「インクルーシブな学校」で育っていく子どもたちと一緒に、すべての人が生き生きと生活できる共生社会の実現を目指していきたいと考えています。

茅ヶ崎市のインクルーシブ教育の推進



すべての子どもが大切にされ

共に学ぶことのできる教育環境を整えます

目標4「質の高い教育をみんなに」

すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。

4.5 2030年までに、教育におけるジェンダー格差を無くし、障害者、先住民及び脆弱な立場にある子供など、脆弱層があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする。

4.a 子供、障害及びジェンダーに配慮した教育施設を構築・改良し、全ての人々に安全で非暴力的、包摂的、効果的な学習環境を提供できるようにする。

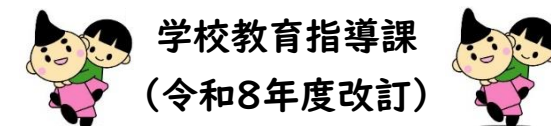
【出典：国際連合広報センター・外務省HP】

インクルーシブ教育の推進のためには、障がいのある子どもを含めた、すべての子どもが大切にされるという観点から捉えた上で、個々の教育的ニーズに最も的確に答える指導を提供できる多様な枠組みを整備し、校種や在籍の学級にとらわれず、柔軟に対応するためのシステムを構築することが重要です。

茅ヶ崎市教育委員会では、令和3年度から10年間を計画期間とする「茅ヶ崎市教育本計画」において、全ての小・中学校に特別支援学級を整備し、すべての児童・生徒が、居住する地域の学校で学べるよう、適切な教育環境を整えるとともに、共生社会の実現に向けて、インクルーシブ教育を推進することを重点施策の一つに掲げています。

私たちは、すべての児童・生徒が質の高い学びができる環境の実現を目指し、一人一人の個性と教育的ニーズに応じた支援を実施することをコンセプトに、インクルーシブ教育を推進する視点から、多様性を前提とした魅力ある学校づくり、特別支援教育の充実を図ってまいります。

茅ヶ崎市教育委員会教育総務部



【茅ヶ崎市のインクルーシブ教育に関する学びの場・支援者・支援機関マップ ～幼児期から中学校卒業時期まで～】

